

久美浜学園保幼小中一貫教育だより

くみはまこういゅうかぶと山



久美浜学園保幼小中一貫教育

久美浜学園ホームページ：各学校園所の様子を掲載
「久美浜学園保幼小中一貫教育」で検索、スマホでも閲覧可能

久美浜学園事務局R5.6.9.No.2
(☎82-0079(久美浜中内))

第1回学校運営協議会5/18開催

第1回協議会を開催しました。

本協議会の目的は、「学校・保護者・地域住民等が相互に密接に連携し、一体となって学校運営の改善及び地域の特色を生かした学校づくりを進め、乳幼児及び児童生徒の健全育成に取り組むこと」です。区長会をはじめ同窓会、公民館連絡協議会、民生児童委員など、地域の様々な団体の方に集まっていただいて、学校の応援団として協議をしていただいています。

第1回目は、協議会の会則を確認した後、協議会の運営方針、学園、学校園所の基本方針の承認していただきました。その後、短い時間でしたが、各部会での意見交流をしました。

全体協議

(協議会長あいさつ) 本協議会も4年目となり「学校の応援団」として定着してきました。登下校の見守り、ゲストティーチャー、環境整備など、目に見える活動が行われている。深いところでは、学校と地域・団体をつなぎ、活動を活性化させること、学校の困りごとや危機的なことがあったとき一緒になって解決していける関係づくりのため、普段からのつながりを維持させることなどが、「学校の応援団」としての機能である。今後も、それぞれの立場から、意義を考えていきたい。



(学園長あいさつ) コロナ前の4年前とは、社会でも教育の場でも状況や課題が大きく変わった。学力向上や不登校児童生徒の対応など、学校だけでなく地域や行政、関係機関が総がかり取り組んでいかないと解決の糸口が見えなくなってきている。本協議会では、学園の方針の承認とともに、こうした新たな課題に立ち向かえる知恵と元気をいただきたい。学校園所においても、応援をお願いするだけでなく、「地域とともにあるために何をすればよいか」を模索していきたい。

(意見・質問)

○こども園になったことで変わったことはあるのか。～幼保一体化で幼稚園と保育園の両方の機能を果たし、教育と保育を進めている。基本的な理念や活動は変わらない。

○マスクの着用状況はどうか。～子どもの中に周りを見て行動する子が増えていないか。5/8にしばりがなくなり本人の判断に任せるようになったが、人間関係もあるのか学校ではほとんどの子がつけている状況。小学校では、集会の時マスクをしていないのは1/4程度。

○不登校の学園の実態はどうか。～中学校はコロナもあり増加傾向。不登校の考え方も変容してきており、全国的にどんな場所においても学びの場を提供する流れになってきた。学校は、学校の魅力づくりや授業のおもしろさで勝負していく。開かれた教育課程を目指し、地域とつながることや直接体験も大切にしていく。

部会別協議

○地域活動部⇒・子ども広場(土曜遊び教室)は、今年は毎月計画したい。子どもが楽しめることをする。チャレンジ教室は昨年16回実施。延べ205人参加。子どもの居場所づくりとしてやっている。学校では見られない子どもの姿があるので、先生もぜひ見に来てほしい。・地域で子どもとともにする取組が増えてきている。活動をどんどん戻していく方向になっている。

○安心安全部⇒・今年は登下校のあいさつがよい。小さい時から大切にすることが大事。見守り隊の人数が減ってきている。こども園は「あいさつ日本一」を目標に取り組んでいる。・コロナ明けで、まるかじり祭りなど計画中。自治会の活動も進んでいる。地区役員を中心に見守り活動を実施している。・熱中症対策として暑い日はスクールバスの運行も検討してほしい。

○学校評価部⇒・他町からこども園に通っているが、子どもの笑顔が見られてうれしい。久美浜が好きになったので、夏に引っ越してこよかなと思う。・ひきこもりは市全体でも多くざっと100名。就職氷河期だったことが影響している人もいる。出たとしても出られないのは大きな問題だと思う。不登校で学校が楽しいと感じないまま大人になった子、多感な時に地域の大人として何かかわってあげられなかったかと思う。



小学校運動会を開催（5/20かぶと山小・久美浜小、5/27高龍小）



みんなで入場行進



チームで力を合わせて台風の目



息をそろえて親子競技

（久美浜小学校）児童会スローガン「輝け！心をつに久美小パワー！！」のもと、練習に励みすばらしい運動会を創り上げました。仲間のことを考える力、あきらめずチャレンジできる力がつきました。



かいっぱい綱引き



しっかりジャンプ台風の目



全力疾走全員リレー

（かぶと山小学校）今年の児童会のスローガンは「挑戦、協力、安心」です。運動会は、このスローガンのもと行われ、学年をこえた関わり合いやつながり合いがたくさんできました。



力を入れて取り組んだ異年齢活動



100mの高学年徒競走



接戦！全員リレー

（高龍小学校）児童会種目は6年生が中心になり、目標や練習方法を考え、取組を進めました。教員は、原則見守る姿勢で関り、6年生のリーダー性を育てていきました。下級生もチームの一員として行動できました。

学園PTA・保護者会一斉あいさつ運動6/1、ありがとうございました。



かぶと山小



久美浜小



高龍小



久美浜中



こうりゅう虹こども園



かぶと山こども園



久美浜保育所

PTA・保護者会の方、見守り隊の方はもちろん、民生児童委員、自治会や区長会の方など、たくさんの方に出てもらいました。区長さんの呼びかけで、地域の集合場所やバス停に出ていただいた方もありました。